

# 平成30年度 第9回米沢市新庁舎建設検討市民委員会 会議録

## 【日時及び場所】

日時 平成30年11月26日（月）午後3時15分～  
場所 米沢市役所 庁議室

## 【出席者】

市民委員 三辻和弥委員、数見等委員、吉野徹委員、横山直人委員、根津良伸委員、岡田堅委員、平山博志委員、村山紀子委員、宮坂尚美委員  
事務局 副市長、総務部長、企画調整部長、市民環境部長、健康福祉部長、産業部長、建設部長、営繕主幹、財政課長、営繕室・財政課担当職員、明豊ファシリティワークス(株)、(株)竹中工務店、(株)久米設計

## 【議事録】

### 1 開会

### 2 新任委員紹介

事務局より新任委員の根津委員、横山委員について紹介。

### 3 委員長及び副委員長の選出

委員長及び副委員長の選出について、事務局から提案。委員より異議がなかったため、委員長は三辻委員、副委員長は岡田委員に決定。

### 4 委員長及び副委員長あいさつ

### 5 議事

#### (1) 米沢市新庁舎建設基本設計（案）について

事務局 8月の公募型プロポーザルの結果、設計施工事業者は、竹中工務店、後藤組、置賜建設、久米設計の4者からなる共同企業体に決定した。10月から基本設計に取り組んできた。本日は平面プランの原案がまとまったため提案させていただく。本委員会や議会と協議しながら今年3月に作成した基本計画を基に、設計施工者からの提案や庁内各部署からの要望等を検討し、プランを煮詰めてきた。「配置・平面プラン」「外観デザイン」「工事期間中の仮設計画」の3項目について一括して説明するので、説明後にご意見をいただきたい。また、今後の日程を踏まえて説明をお聴きいただいた方がよいと思うので、先にスケジュールについて説明させていただく。本日いただいたご意見を踏まえ、年内を目処に平面プランの再調整を行う。調整後、構造・防災・環境等の補足説明を加えた基本設計(案)について、来年1月の本委員会で再度協議いただき、その結果を基に1月末に基本設計を確定したい。2月の議会基本設計の最終説明を行う予定としている。なお、今後の進捗状況によっては、郵送等で原案を送付し、ご意見を返信いただくこともあると思うがご了承ください。本日の資料については、設計施工者が説明を行う。

事務局 資料1 ページ目参照。建物の敷地内における位置を示した図面であり、点線で示したのが既存庁舎の位置となっている。図面の上方が北になる。新庁舎は図の位置に建設する。新庁舎へのアクセスの動線については、赤い矢印で示し

ており、車はこれまで通り東側は出入り可、西側は出ることのみ可。南側については、警察から指導があり、渋滞や事故が懸念されることから左折の出入りのみ可と計画している。庁舎敷地の南側入口を現状の位置から西側に移動するため、市役所前のバス停についても併せて西側に移動させる予定。建物のメインエントランスについては、東側に計画している。これは冬期間の季節風対策のためである。北東には車いす駐車場に近接したサブエントランスを設け、南西の交差点側にもサブエントランスを設ける。また、職員、議員、夜間受付として北西に通用口を設ける。こちらは一般の方も使用可能である。駐車場及び植栽については、雪のことを考え、地元企業の方に協力していただきながら堆雪場所等も含めて今後検討していく。以上が配置計画の説明である。

2 ページ目参照。庁舎1階のゾーニング図であり、黄色は来庁者が利用できるエリア、青色は執務室、灰色は職員が占有する管理用の諸室、赤色は階段・エレベーターを示している。平面の考え方としては、長方形のシンプルな建物となっており、両サイドに縦動線を設けることで利便性が高く、避難にも有効な計画となっている。南側の通路・待合ロビーは、来庁者からの見通しが良いスペースとなっている。オープンな市民エリア、執務エリアは南側にまとめている。個室が中心となる管理エリアについては北側に配置する。メインエントランス入ってすぐに総合案内を配置する。北側には売店、南側に情報コーナー、その奥に吹き抜けのある市民ホールを配置する。市民ホールから西に進むと窓口の待合ロビーとなり、一部に相談・打ち合わせスペースを設けている。こちらは、普段はオープンなスペースとなっているが、ロビー側の扉を閉めることで、閉庁時のイベントのスタッフルーム等として、単独で使用することも可能な造りとしている。また、待合ロビーの南側には小間屋テラスと名付けている賑わいの空間を設け、市民参加型の広場を作っていきたいと考えている。青色の執務室については、東西の長さが約52mで、奥行が一番深い部分で約19mとなっている。執務室の東西には相談室を5つ配置している。カウンター側をデスクエリア、デスクエリアの北側を職員が使用するミーティングスペースとしている。エレベーターについては、現庁舎では13人乗りのものを3台設置しているが、新庁舎では東側に15人乗りのものを2台、西側にはストレッチャーを載せられる26人乗りのものを1台配置する計画である。

3 ページ目参照。こちらは2階のゾーニング図である。色分けについては2ページ目と同様。執務室中央奥に1階から3階を繋ぐ職員専用の階段を設置し、利便性の向上を図っている。東側には会議室を並べて配置した。こちらは市民利用も可能な配置となっており、スライディングウォールで4室に区切ることも1室で使用することもできる。

4 ページ目参照。こちらは3階のゾーニング図である。色分けについてはこれまでと同様。執務室の北側にサーバー関係の諸室を配置。西側が執行部エリアとなり、秘書室、市長室等を配置。こちらへの来客については、まず秘書室で受付をし、その後応接室等へ案内する。災害対策本部となる庁議室及び隣接の会議室は、執行部エリアの北側に配置し、有事の際に迅速な対応が取れ、確実な指令系統が確立できるようにしている。

5 ページ目参照。4階は主に議会エリアとなり、建物の中央部に議場及び委員会室を配置し、エレベーター及び階段の正面に議会事務局を配置している。議会エリアはきちんと動線を分離し、ゾーンの区画を確実にすることで、議場の一般開放も可能な計画となっている。北側には議員ロビーや会派室を配置し、議会専用のエリアとなっている。議場と委員会室の間はスライディングウォー

ルで区画し、柱のない設計としているため、一体利用が可能である。また、こちらは建物の最上階となるため、自然光を取り入れることを今後検討していく。議会の傍聴席については4階から約2.5m上がったフロアに設置し、エレベーターで行くことができるようにする。また、傍聴席の下に議場の家具を収納できるようにすることで、フラットなエリアとして使用できるようにする。4階の西側については、機械室・電気室・休憩コーナーを配置する。休憩コーナーの南側の外部については、ルーフテラスにすることも可能だが、今後検討していく。また、機械室及び電気室の大きさについては、引き続き検討を進める。以上が平面計画の資料である。

6 ページ目参照。こちらは外観についての資料であり、建物を南東から見た場合のイメージ図となっている。右側がメインエントランス、南東のガラス張りのコーナー部分が市民ホールとなり、その外側にひさしの設置を計画している。構造体については検討中だが、積雪や雪庇ができることを考慮し、地元業者に意見を聞きながら計画を進める。1階待合ロビーの南側には小間屋テラスを設け、広場に対して開かれたイメージを作っていきたいと考えている。また、広場は待合ロビーと視覚的・動線的に連続する、市民交流を育む場となる。小間屋テラスは伝統的な空間様式である小間屋の機能を現代の形に置き換えて造っていこうと考えている。建物の2・3階は米沢市の伸びやかな環境を取り込むような横強調の外壁と窓の組み合わせで構成している。4階部分については、先ほども説明したが内部の休憩コーナーと併せて検討中であり、建物の形態としては、壁面が少し後退しているような形になっている。全体としては、市民に開かれた利用しやすいコンパクトな庁舎として、明るい開放的な外観を目指していきたいと考えている。引き続き、1階の内観について、現在のイメージを動画で映すのでご覧いただきたい。

#### ～1階内観のイメージ映像を映写～

事務局

資料7ページ目参照。工事中の仮設計画について説明する。建物の配置は先ほどの説明であったように赤線で示している。工事エリアは赤色の線の外側の黒色の線で示しており、仮囲いで囲って安全を確保する。赤色の線と黒色の線の間の灰色の部分は鉄板を敷き、クレーンの設置と工事車両による資材の搬出入を行う。また、工事車両の出入口は赤色の太い矢印で示したとおり、北側と南側の2か所を予定しており、南側がメインとなる。南側は徒歩や自転車でいらした一般の方の出入りが多いため、一般の方を優先するとともに、誘導員を適宜配置し安全の確保を行う。また、最初説明したように、現在の南側からの進入路とバス停は青色の点線で示しているが、新庁舎建設に当たり、進入路とバス停は黄色の点線で示した場所に移設する。移設期間は来年5月から8月の本体工事を着工する前に実施する。また、新たな南側からの進入路については、工事期間中は工事用車両の進入路としてのみ使用させていただきたい。一般車両の進入については、道路管理者及び警察より、東側交差点までの距離が短いため、安全面や渋滞への懸念から南側からの右折による出入りは禁止することと指導があった。そのため、一般車両は進入禁止とさせていただき、大変ご迷惑をおかけするが、東側から出入りしていただくようご協力をお願いしたい。現状の仮設計画については以上である。これで資料の説明を終了する。

委員長

配置・平面プランについて意見や質問はあるか。

委員長 駐車場はL字型で配置されると説明があったが、現庁舎の解体時期はいつになるのか。

事務局 平成33年3月までに新庁舎が完成した後、現庁舎を解体し、整備してからになるため、完全な形で駐車場を使用できるようになるのは、平成34年の初め頃になると思われる。

委員長 当面は、新庁舎建設位置の東側の駐車場を使用することになるのか。

事務局 現在、東側駐車場は来庁者用駐車場のほかに、一部が職員駐車場となっているが、すべて来庁者用駐車場とする予定。そのほかに、現在、消防庁舎の前方を消防職員用駐車場としているが、そこについても来庁者用駐車場とし、消防職員の方には北側駐車場を使用していただきたいと置賜広域行政事務組合と調整している。現庁舎を使用しながらの工事になるため、現庁舎に近い駐車場は来客用とし、ご不便をおかけすることが最小限になるようにしていきたい。

委員 現在の植栽についてはすべて撤去するというのか。

事務局 工事エリアにすべて入ってしまうため、移植可能なものは移植し、大きすぎて移植できないものは伐採・撤去する。新たな植栽も含めて検討していきたい。工作物等についても同様。

委員 議員用駐車場についても現在の位置から移動してもらおうということによいか。

事務局 来庁者用駐車場を確保したうえで、その外側のラインで考えたい。

委員 確定申告の時期など大変混雑するので、来客用に相当数確保していただきたい。

委員 授乳室の場所について、トイレの脇というのは抵抗がある。場所の移動が困難ならば、男子トイレと女子トイレの位置を逆にしてもらうことは可能か。

事務局 授乳室は水回りがあるので図面の位置に配置としたが、最近では男性の利用もあるので、入口周りの造り方等で工夫したい。

委員 2階の南東角は吹き抜けということか。

事務局 市民ホールからの吹き抜けを計画している。

委員 市民ホールの使い方はどのようなものを想定しているのか。

事務局 期日前投票での使用を想定している。その際はスライディングウォールなどで囲う計画としている。そのほかに、こども課等の臨時窓口の受付として使用する。通常時は市民の方がくつろぎながら待つことができるスペースとなる。

委員長 メインエントランスについてだが、入ってすぐにあるのがエレベーターというのは見通しが悪いのではないか。また、動画のような軸吊回転パネルではなく、移動式のスライディングウォールとした方が見通しがよいのではないか。

事務局 動画のパネルを使用して、現在行っているように展示をすることもできるが、あくまでも提案の1つであり、移動式のスライディングウォールにすることも検討している。その場合は、別途展示用のパネルを用意する。

委員 養護学校などのバザーも引き続き行えるのか。

事務局 引き続き実施できるようにする予定。

委員 小間屋テラスが市民開放され、相談・打合せスペースがイベント時などに使用できると説明があったが、市民ホールには閉庁時に市民解放される場所はないのか。

事務局 現時点では閉庁時に使用させる計画はないが、今後要望があれば検討する。

委員 市民に開放し、市民が使いやすい庁舎にしてもらいたい。

委員長 西側のサブエントランスについて、西側から歩いてきた人がそこから入りたいと思うが、外側から敷地内に入れるようになっているのか。

事務局 現在設置されているフェンスを撤去し、入れるようにする予定。

- 委員長 西側サブエントランスには、総合案内のように案内できる職員を配置する予定はあるのか。
- 事務局 職員の配置ではなく、サインで誘導できるようにしたい。
- 委員 庁舎敷地南西角から西側サブエントランスまでは冬期間除雪するのか。
- 事務局 無散水の融雪を入れる予定。
- 委員長 執務スペースについて、現庁舎のスペースと比べるとどのくらい減になっているのか。職員の執務に支障がないようにしてもらいたい。
- 事務局 延床面積については既存庁舎が11,964㎡、新庁舎が約10,300㎡となっている。
- 事務局 執務室の面積については現庁舎が約3,100㎡、新庁舎が約2,500㎡となっている。現在、財政課執務室でフリーアドレスデスクの実証実験を行っており、収納等も含めて使いやすい新庁舎になるよう検証していきたい。
- 委員 清掃員用に洗濯機置き場と用具入れを組み込んでいただきたい。
- 事務局 清掃員関係の諸室を4階北西角に計画している。清掃員の方の意見を取り入れながら進めていきたい。
- 委員 有事の際に雨水を生活用水に使えるよう貯水槽を設けること、太陽光発電を取り入れることが計画されていたと思うが、どのようになっているのか。
- 事務局 図面上にはないが、非常用発電機及び太陽光発電を屋上に設置する計画としている。非常用発電機は3日間利用可とし、オイルタンクで備蓄する予定。
- 事務局 雨水のタンクについては、地下に設置し、上水のタンクについては1階の機械室に上水の受水槽を設ける予定。以前、屋上にタンクを設置してはどうかとご意見をいただいていたが、非常用電源で電源を確保できるため、地下及び1階に設置とした。
- 委員 急速充電器を北側サブエントランス付近に設置する理由は何か。
- 事務局 障がい者用駐車場に屋根が付くため、屋根つきの場所に合わせて設置した方が利便性がよいと判断し設置した。
- 委員 将来EV車が増え、急速充電器も増設となるかもしれない。急速充電器用にスペースをとるよりも、障がい者や高齢の方が使いやすい計画となるよう配慮してもらいたい。
- 事務局 現庁舎には障がい者用駐車場が4台分あるが、新庁舎のサブエントランス側には5台分、職員・議員・夜間受付通用口側には2台分確保し、福祉関係の課にお越しの際は、通用口からまっすぐな動線で来ていただけるよう計画している。急速充電器については、利便性を考え庁舎の近くに設置する計画としているが、今後検討することとしたい。
- 委員 メインエントランスについて、入ってすぐエレベーターで圧迫感があるし、見通しが悪い。階段の造り方で工夫できないか。
- 事務局 階段の壁の一部をガラスにするなどして工夫できる。サイン計画、総合案内の配置場所なども踏まえ検討を進めたい。
- 委員長 災害時の庁舎周辺の利用について、考えがあれば教えてもらいたい。
- 事務局 市民ホールは一時的な利用で使われることになる想定している。物資の一時的な置場にもなると思うが、南側の広場や駐車場計画と併せて検討していきたい。
- 委員 メインエントランスについて、見通しが悪いのが気になる。南東側に持ってこられないのか。
- 事務局 東側に設置したのは西風対策のため。直接市民ホールに入れるようにすると冬場の風が吹き込みやすくなってしまうため、一部クランクするように計画し

ている。また、現計画の位置に設置することで市民ホール等の面積を十分確保することができる。見通しが悪くわかりづらい点については、総合案内での案内、サイン計画等で対応したい。

委員 相談室はプライバシーに配慮した造りにしてもらいたい。

事務局 使う方に配慮した造りになるよう検討する。

委員 基本計画ではエコボイド等で空気が循環するように計画していたと思うが、その点についてはどのようになっているのか。

事務局 階段室を煙突構造にし、空気の流れが発生するようにしている。現在、シミュレーションを行っているので引き続き検討して決定する。

委員 中間期に窓は開けられるのか。

事務局 基本的に窓は引き戸を設け、開放できる計画としている。

委員長 職員の休憩スペースについて、面積は十分確保されているのか。

事務局 執務室北側にミーティングスペースを計画している。そのほかに、4階の機械室部分を縮小し休憩コーナーを設置して、休憩や昼食が取れるよう計画している。

委員長 休憩コーナーは職員も使用できるのか。

事務局 4階休憩スペースは市民の方も使用できるが、昼食時には職員も使用する予定。

委員 メインエントランスは南側に設置してほしい。

委員長 メインエントランスの位置について、今後検討してもらいたい。

委員長 1階南側にある退出口について、有事に備え数を増やした方がよいのではないか。検討してもらいたい。

委員長 次に、外観デザインについて意見ををお願いしたい。

委員長 つらら、雪庇対策についてどのように行うのか。

事務局 共同企業体である地元業者に聞き取りを行いながら、しっかりとした対策を行いたい。

委員 ナセBAでも雪下ろし等に苦労しているので、しっかりとした対策をとってもらいたい。1階平面図のメインエントランス外にある四角く囲っている線は何を示しているのか。

事務局 地下の雨水槽等を表現している。

委員 免震装置について、現在問題になっているが大丈夫か。

事務局 問題になっているダンパー類は使用しない。球面のすべり支承のものを使用する予定だが詳細については今後検討する。

委員長 内装の県産木材使用について考えはあるか。

事務局 木質調のサッシなど、市民の目線に近い部分に使用したい。

委員長 次に、工事期間中の仮設計画について意見ををお願いしたい。

委員 駐車場確保の現状はどうなっているか。

事務局 保健所の駐車場や、民間の土地を借用できないか検討している。総合公園の駐車場使用も検討中である。

委員長 バス停の移設時期について再度教えてもらいたい。

事務局 5月の連休明け頃から工事着工を予定している。遅くとも7月には移設完了予定。8月から本体工事を着工する。

委員長 バスで来た方は南側の出入口を歩いて出入りするのか。

事務局 そのようになる。適宜誘導員を増やすなどして対応したい。

委員長 安全面に十分配慮して計画してほしい。  
委員長 工事期間中の渋滞予測などはどのようになっているのか。  
事務局 バスの運行時間を避けた搬出入を行うなど配慮したい。  
委員 西側臨時ゲートに誘導員は立たないのか。  
事務局 状況を見て誘導員を立てる。  
事務局 基本的には南側を工事車両動線と計画している。西側を搬出で使用する際は誘導員を立てるようにする。  
委員 外観のイメージ図について、色合いは米沢をイメージしたものか。  
事務局 色合いについては、強い色は使用せず白色やグレーなど、清潔感のあるものを考えている。特に米沢をイメージしたということではないが、白壁や瓦といったもののイメージに繋がるもので考えている。市民の方の目線に近い部分には県産木材を使用する。  
委員長 地域の子供たちを集めてワークショップを開催することがあるが、今回は時間的に開催できないということではいか。  
事務局 おっしゃる通り、時間的に困難なため開催しない。  
委員長 HP上でイメージ図等を公開するのか。  
事務局 今後公開する予定。  
委員 以前山形大学の工事で事故があったので、工事中、事故がないよう十分注意していただきたい。

(2) その他

特になしのため、議事終了。

**6 その他**

特になし。

**7 閉会**